



ファクトシート

2014年世界エイズデー

2013年には、3500万人 [3320-3720万人] が、HIVとともに生きている。エイズの流行が始まって以来、およそ7800万人 [7100-8700万人] がHIVに感染し、3900万人 [3500-4300万人] がエイズに関連する疾病で死亡した。

新規 HIV 感染者をゼロに近づける

- 全世界で、210万人 [190-240万人] が、2013年に新たにHIVに感染した。
- 全世界で、240,000人 [210,000-280,000人] の子どもが、2013年に新たにHIVに感染した。

エイズ関連死をゼロに近づける

- 2013年には全世界で150万人 [140-170万人] がエイズに関連する原因により死亡した。

抗 HIV 治療の差を縮める

- 2013年には、約1290万人のHIV陽性者が抗HIV治療を受けている。
- 全成人HIV陽性者の37% [35-39%] が抗HIV治療を受けている。しかし、すべての子どものHIV陽性者の24% [22-26%] しかこの命を救う治療を受けていない。

HIV・結核重複感染の差を縮める

- 結核は依然として、HIV陽性者の主な死因であり、その数は2012年には、320,000人 [300,000-340,000人] とされている。

HIV/エイズに対するあらゆるアクセスの差を縮める

- HIVは生殖可能年齢の女性の主な死因である。
- 2013年には、低・中所得国の妊婦の54%がHIV検査を受けられていない。
- 2013年には、15歳から24歳の新規HIV若者感染者のうち、少女と若い女性の感染がほぼ60%を占めている。
- アフリカの10歳から19歳の青少年が、エイズに関連する原因により死亡している。
- 世界的に、同性愛者およびMSM（男性と性行為を行なう男性）の陽性者は一般人口層の19倍となっている。
- セックスワーカーのHIV陽性率は、一般人口層の12倍となっている。
- トランスジェンダー女性は、生殖可能年齢の全成人の49倍感染しやすくなっている。
- ドラッグユーザーのHIV陽性率は、一般人口層の最大で28倍と推計されている。

世界の統計 1990年-2013年

	1990年	1995年	2000年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
HIV陽性者	850万人 [740-1,030 万人]	1,870万人 [1,710-2,110 万人]	2,860万人 [2,680-3,080 万人]	3,210万人 [3,050-3,400 万人]	3,240万人 [3,080-3,430 万人]	3,270万人 [3,120-3,460 万人]	3,310万人 [3,150-3,490 万人]	3,340万人 [3,180-3,520 万人]	3,380万人 [3,220-3,560 万人]	3,420万人 [3,250-3,620 万人]	3,460万人 [3,280-3,660 万人]	3,500万人 [3,320-3,720 万人]
HIV新規 感染者	190万人 [170-220 万人]	340万人 [320-370 万人]	350万人 [330-370 万人]	290万人 [270-310 万人]	280万人 [260-300 万人]	270万人 [250-290 万人]	260万人 [240-280 万人]	250万人 [230-270 万人]	250万人 [230-270 万人]	240万人 [220-260 万人]	220万人 [200-250 万人]	210万人 [190-240 万人]
エイズによる 死亡	350,000人 [280,000- 490,000人]	970,000人 [860,000人- 120万人]	180万人 [170-200 万人]	240万人 [220-260 万人]	230万人 [210-250 万人]	220万人 [200-240 万人]	210万人 [190-230 万人]	200万人 [180-210 万人]	190万人 [180-210 万人]	180万人 [170-200 万人]	170万人 [150-180 万人]	150万人 [140-170 万人]
抗 HIV 治療を 受けている人								520万人	740万人	900万人	1060万人	1290万人

情報源 : UNAIDS